

自治医科大学 附属病院だより

Jichi Medical University Hospital

No.

38

2024.10

病気を知ろう

- ぶどう膜炎について
自治医科大学附属病院眼科 蕪城 俊克

患者サービス検討委員会からのお知らせ

- 令和5年度外来アンケート結果
- 令和5年度入院アンケート結果

リレーエッセイ

- 言語聴覚士

検査の豆知識

- 歯科関連の検査について

トピックス

- 新設された放射線治療棟について
放射線治療科 白井 克幸
- セタコンサート

お知らせ掲示板

- がん患者と家族のサロン虹
- 自治医科大学とちぎ子供医療センター
支援基金について
- 病院への寄付について

健康レシピの紹介

- ひじきの彩りサラダ

〈連載〉
第39回

病気を 知ろう！

Do you know the illness?



自治医科大学附属病院眼科

蕪城 俊克

「ぶどう膜炎について」

ぶどう膜炎ってどんな病気？

ぶどう膜炎は目の中に炎症を起こす病気です。ぶどう膜炎になると、目が赤くなる（充血）、目の痛み、涙が出る、まぶしい、見えにくい（視力低下）、ごみが飛んで見える（飛蚊症）などの症状が出ます。

目が充血する病気には、結膜炎やドライアイ、角膜感染症など様々な病気がありますが、その多くは目の表面の炎症による充血です。一方、ぶどう膜炎は目の中に炎症を起こして充血する病気です。ぶどう膜炎になると、目の中に炎症が出るため、視力が低下しやすく、ひどい時には眼内に炎症細胞が沈殿することもあります（図1）。目の中の炎症が長く続くと、眼内の組織を傷害して視力が戻らなくなる可能性があり、重要な病気の1つです。

日本におけるぶどう膜炎の有病率は、人口10万人

あたり439人と推測されています。決して多い病気ではありませんが、大学病院の眼科に罹られる患者様の約2~3%を占める病気です。

ぶどう膜炎の原因は？

眼内の組織のうち、虹彩、毛様体、脈絡膜を合わせてぶどう膜と呼びます（図2）。これらの組織は互いに連続しており、血管が豊富で様々な抗原や病原体が流入して免疫反応を起こしやすいため、ぶどう膜炎が起きると考えられています。

ぶどう膜炎はその原因からは内因性ぶどう膜炎（約46%）、感染性ぶどう膜炎（約15%）、腫瘍性ぶどう膜炎（約3%）、特発性ぶどう膜炎（原因不明、約36%）に分類されます。内因性ぶどう膜炎のうち、約6割は何らかの全身疾患に伴って起きるものです。日

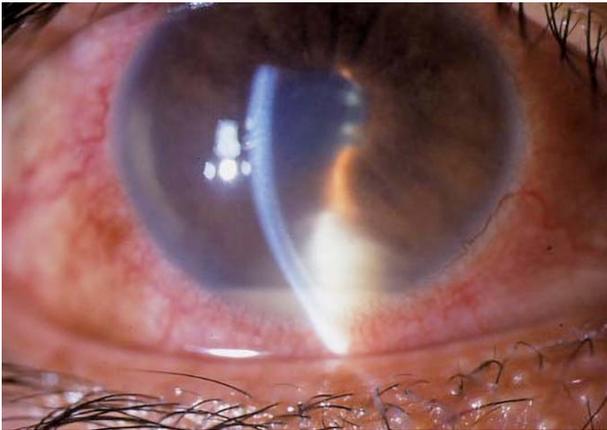


図1 ぶどう膜炎の前房蓄膿

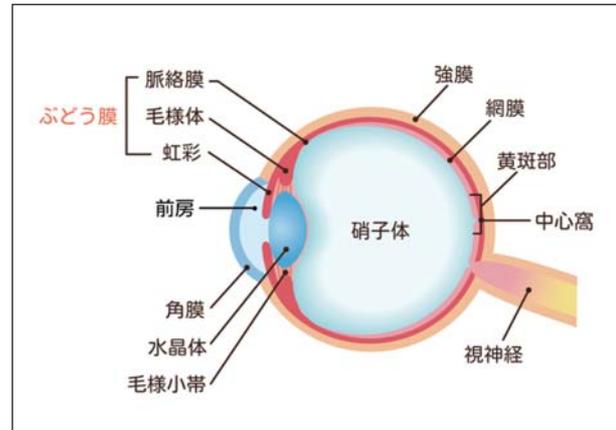


図2 ぶどう膜炎

本ではサルコイドーシス (10.6%) やVogt-小柳-原田病 (8.1%)、ベーチェット病(4.2%)などが主な原因疾患です。感染性ぶどう膜炎では、ヘルペスウイルスによる虹彩炎 (6.5%) やヘルペスウイルスによる網膜炎 (2.9%) が上位を占めます。腫瘍性ぶどう膜炎は殆どが眼内悪性リンパ腫です。一方、特発性ぶどう膜炎は様々な検査を行っても原因を突き止められないぶどう膜炎を指し、約3分の1を占めます。

ぶどう膜炎の原因を調べるために、血液検査や胸部レントゲン撮影などを行います。全身に症状があるときには、内科や皮膚科に罹ってもらって、全身的な病気が無いか調べます。眼内液を採取して、ウイルスや細菌がないかを調べることもあります。

ぶどう膜炎の治療

ぶどう膜炎の治療の目標は、眼内の炎症を抑え込み、炎症による白内障 (目の中のレンズが濁る病気) や緑内障 (眼圧が高いために視野が狭くなる病気) などの2次障害を防ぐことです。通常、ステロイドの点眼薬で治療します。虹彩の癒着を防ぐ目的で、散

瞳薬の点眼も行います。炎症が強いときには全身治療も行います。ステロイド剤の内服を行うことが多いのですが、原因疾患によって推奨される治療薬は異なります。例えばVogt-小柳-原田病ではステロイド剤の大量点滴療法、ベーチェット病ではコルヒチン内服やTNF阻害薬という注射の治療を行います。感染性ぶどう膜炎では、原因となる病原体に対する治療薬を併用して、病原体と眼内の炎症の両方を抑え込むようにします。

ぶどう膜炎では炎症の再発を繰り返すことがしばしばあります。そのような時には、再発させないぎりぎりの量の薬を続けることとなります。また、ぶどう膜炎によって発生した白内障や緑内障などの合併症は、眼内の炎症が十分に落ち着いた状態になってから手術をすることがあります。

長く付き合うことになる場合が多い病気ですので、患者さんに病気について良く理解して頂く必要があります。ご不明な点がありましたら、是非質問して下さい。

患者サービス検討委員会からのお知らせ

外来アンケート集計結果

令和5年10月23日(月)～27日(金)に、外来アンケートを実施しましたので、集計結果をご報告いたします。

これらの結果やいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も更なる患者サービスの向上に努めます。

アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

配布枚数 8,500枚

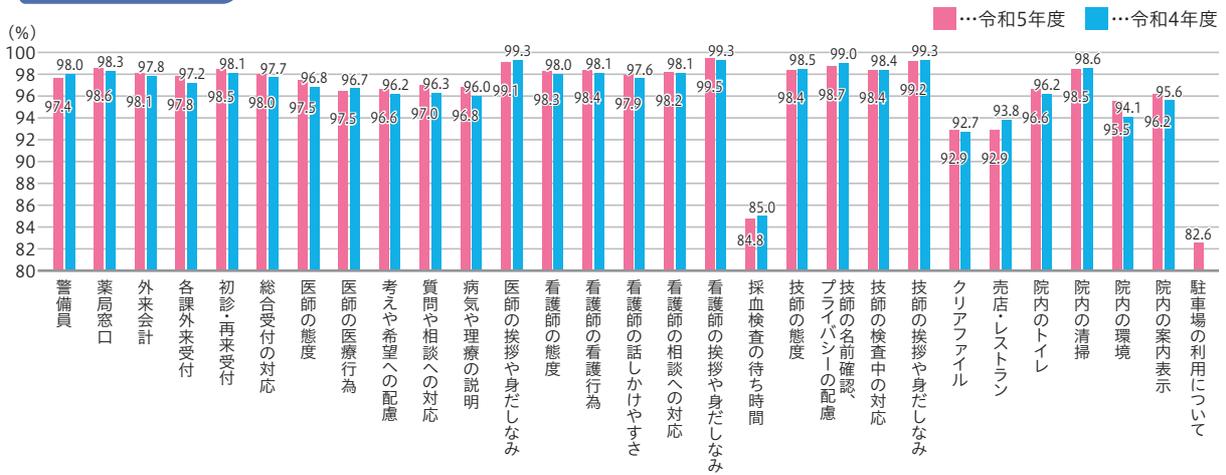
(本院:7,500枚・子ども医療センター:1,000枚)

回収枚数 3,945枚

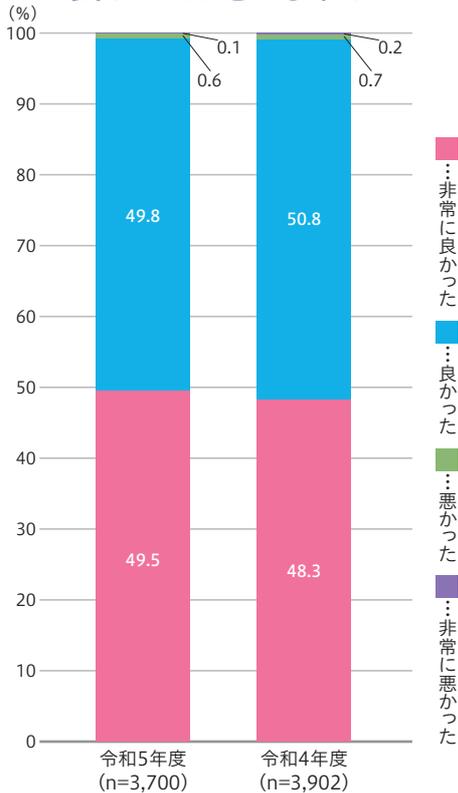
(本院:3,120枚・子ども医療センター:825枚)

満足度調査

外来アンケート結果 職員や施設等に対する満足度(満足+やや満足の割合)

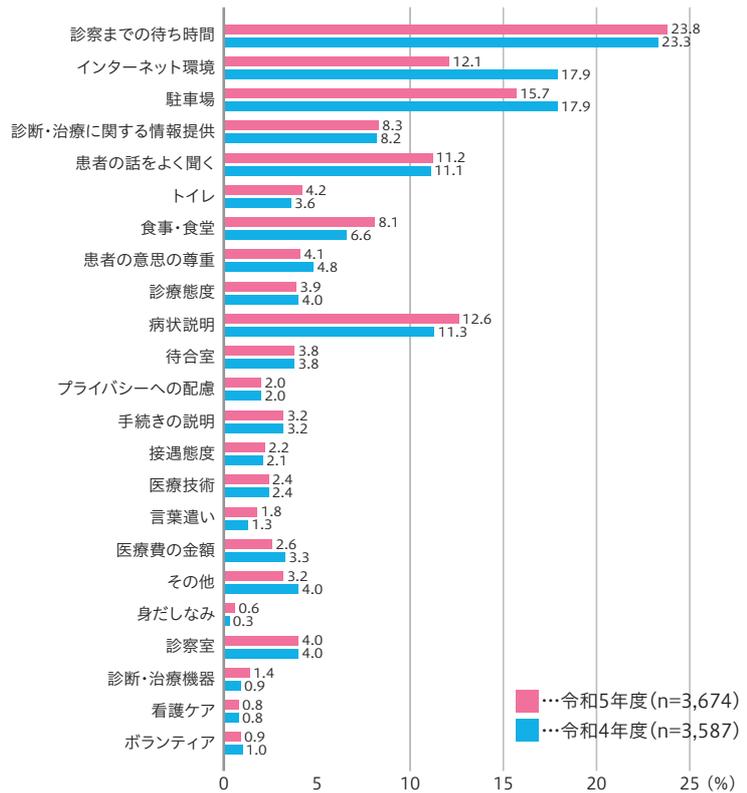


この病院に来て 良かったと思いますか



改善点

特に改善が必要と思われる項目(複数回答)



自由意見欄 (抜粋)

診療関係	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと相談に乗って頂いて、聞いて頂きたい ・希望を伝える際が感じられなかった。急いでいた感じがした
職員の接遇	<ul style="list-style-type: none"> ・予約する際の対応がとても冷たく感じて、悲しかった ・初診なので、診察室がわからなかった。もう少し丁寧な案内をして欲しい。
プライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ・医師との話し声が廊下でよく聞こえる。MRIの問診は、廊下ではない場所でお願したい。
システム	<ul style="list-style-type: none"> ・患者でも使用できるWi-Fiがほしいです。 ・インターネット環境が整っていると、もっと過ごしやすいかと思います。
設備への意見	<ul style="list-style-type: none"> ・院内Wi-Fiの整備をお願いしたい。(同意見は合計71件) ・トイレにペーパータオルを置いて欲しい。
良い意見	<ul style="list-style-type: none"> ・警備員さんの誘導が毎回とても気持ちの良いものです。他の病院では見られないほどとても親切です。 ・コロナ禍で気を遣うことも多い中、看護師さん、技師さん、そして先生と丁寧に対応して下さっている。

入院アンケート集計結果

令和5年11月6日(月)～17日(金)に、入院アンケートを実施しましたので、集計結果をご報告いたします。

これらの結果やいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も更なる患者サービスの向上に努めます。

アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

配布枚数 2,200枚

(本院:2,000枚・子ども医療センター:200枚)

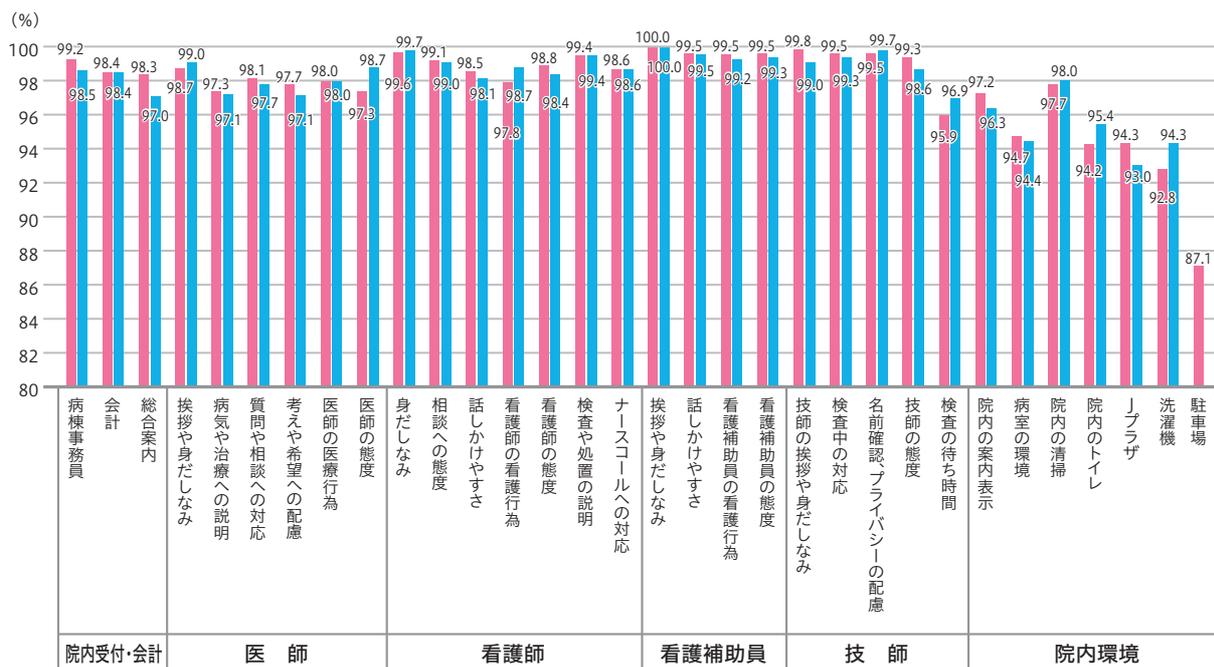
回収枚数 713枚

(本院:637枚・子ども医療センター:76枚)

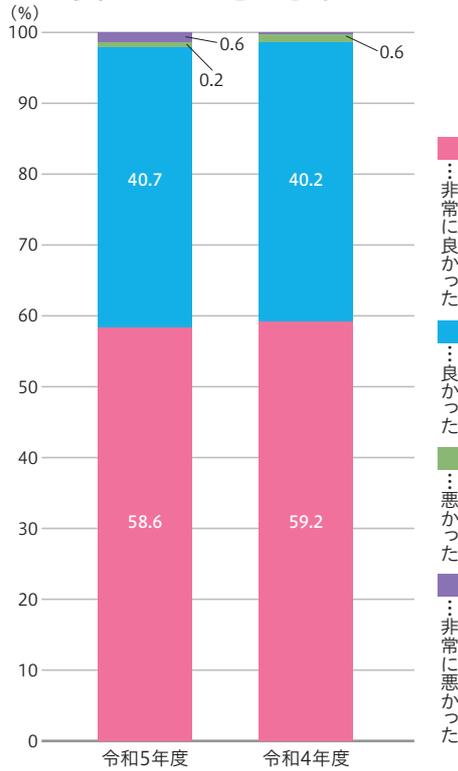
満足度調査

入院アンケート結果 職員や施設等に対する満足度(満足+やや満足の割合)

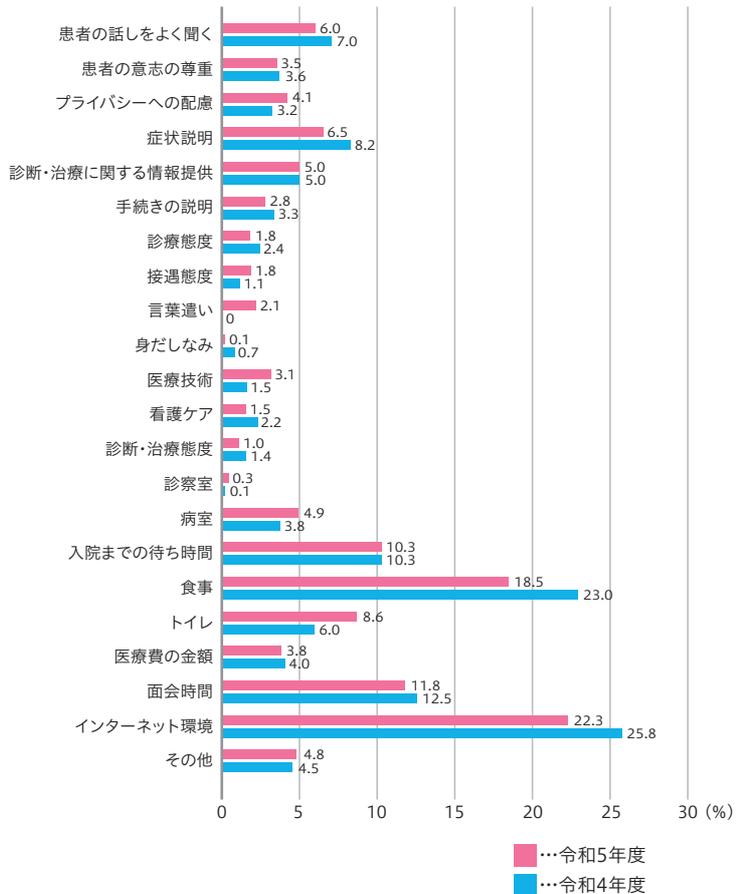
…令和5年度 (赤) …令和4年度 (青)



この病院に来て 良かったと思いますか



改善点 特に改善が必要と思われる項目 (複数回答)



自由意見欄 (抜粋)

診療関係	<ul style="list-style-type: none"> もう少し親身になって欲しかった。 もう少し具体的に、治療の方法や日程を説明してほしい。
職員の接遇 食事について	<ul style="list-style-type: none"> 人によって受け答えが違うので、平等な対応をしてほしい。 食事をもっと食べやすいように、味付けも美味しく改善してほしい。(同意見28件)
システム	<ul style="list-style-type: none"> wi-fiを整備してほしい。(同意見25件) インターネット環境が整っていると、もっと過ごしやすいかと思います。
設備への意見	<ul style="list-style-type: none"> 病棟にも一般用のトイレがあると良いと思った。 病棟内のトイレの数が少ない。
良い意見	<ul style="list-style-type: none"> 先生、看護師さん、その他のスタッフの方、皆さんに親切にいただき、入院中不安なく穏やかに過ごさせていただきました。 とても病室が明るく、きれいです。ありがとう。

いただいた意見をもとに、更なる患者サービスの向上に努めていきたいと思っております。
アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。
今後も、自治医科大学附属病院の運営にご理解・ご協力をお願い致します。



チームの一員としての言語聴覚士

言語聴覚士 富樫 結香

言語聴覚士は、ことばによるコミュニケーションに問題がある方へ専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。

当院には5人の言語聴覚士がおります。同じリハビリテーション専門職である理学療法士や作業療法士とともにリハビリテーションセンターに所属し、多職種と連携して患者さんの機能回復、自分らしい生活が送れるようになるための支援・リハビリテーションを行っています。

言語聴覚士は、乳幼児のお子さんから人生の大先輩である高齢者の方まで幅広い年代のさまざまな方と関わっています。そのため、当院では成人の入院患者さんを担当する3名と、耳鼻咽喉科の外来患者さんおよび子ども医療センターを外来受診される小児の患者さんを担当する2名とに分かれてチーム編成しています。

チームと言えば、院内には所属を超えて多職種で編成され活動しているチームが多数あります。その中の1つに「嚥下チーム」があり、私たちもメンバーとして参加しています。

言語聴覚士は、コミュニケーションだけでなく、食べたり、飲んだりする「摂食嚥下」の問題にも専門的に対応しております。

例年嚥下リハビリテーションの依頼件数は、成人部門への依頼全体の約6割を占めており、何かしらの原因によって突然摂食嚥下障害を抱えられる患者さんは少なくありません。

私が入職したX年前に比べて「言語聴覚士といったら嚥下リハビリテーション（その逆もまた然り）」と院内での認知度が高まったように感じられ、大変うれしく思います。

しかし、摂食嚥下障害患者さんには多方面からの支援が必要であり、私たちだけでは対応できません。

医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士との連携を図り、嚥下チームの一員として患者さんによりよい支援ができるよう努めております。

言語聴覚士は、患者さんや患者さんのご家族を支援する立場であると同時に、多職種の方々に支えていただきながら日々業務を遂行しております。そのことに感謝し、これからも言語聴覚士としての責務を果たしてまいりたいと思います。

検査の豆知識

歯科関連の検査について

歯科口腔外科・矯正歯科 相澤 恵美

口腔がんってどういう病気？

口腔（口の中）に発生するがんを口腔がんと呼び、発生した部位によって舌・上下の歯肉（歯ぐき）・頬粘膜（頬の内側）・口蓋（口の中の天井部分）・口腔底（舌と下側の歯肉の間）・口唇（くちびる）など細かく分類されます。日本人にもっとも多いのは舌がん、口腔がん全体の約55%を占めており、男性が女性の約2倍多く、60～70歳代に多いという特徴があります。全がんのうち約1%と発生頻度は高くはありませんが、罹患率も死亡率も年々増加傾向にあります。病気の進行により頸のリンパ節に転移することが知られており、治療法としては外科的切除が選択されることがほとんどです。特に進行がんの場合は術後に外観、咀嚼、嚥下、会話といったQOL（生活の質）が著明に低下するのが特徴です。そのため、QOLの維持のためにも早期発見を行うことが重要です。

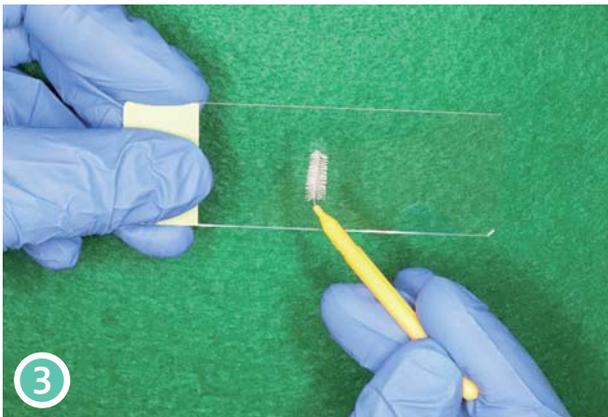
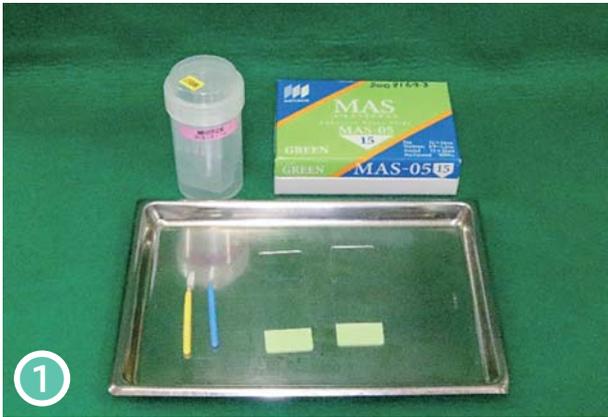
口腔がんの原因は？どんな症状があるの？

がんは遺伝子の変化が原因となる病気、特に修復に関わる遺伝子そのものに変化が生じてしまうとがんの発生につながる場合があります。さらに口腔が

んは、喫煙や飲酒、虫歯や合わない入れ歯による慢性的な刺激などの要素が複雑に絡み合って発生します。特に最大の危険因子は喫煙で、タバコの煙には多くの発がん性物質が含まれており、非喫煙者に比べると喫煙者の罹患リスクは5.2倍とされています。主な症状としては、口の中の異物感、硬結（しこり）、しみる感じ、なかなか治らない口内炎などがあり、がんの部分が赤くただれたり、白色に変色したりします。進行すると痛み、口の開けづらさ、飲み込みづらさ、出血、頸のしこりなどが現れます。しかし、初期のころにはほとんど痛みや出血がないこともあるため、口内炎と思いきみそのまま放置してしまうケースも少なくありません。2週間しても口内炎が治らない場合は要注意です。口腔がんは体の中にできるがんとは違い、自分でも簡単にチェックすることができます。鏡で口の中をよく確認するようにしましょう。

口腔細胞診って？

口腔がんの確定診断のためには麻酔をして組織の一部を採取し、顕微鏡で確認する検査が必要ですが、その前にスクリーニング検査として粘膜の表面をブラシでこすり取る「口腔細胞診」という検査を行う



- ① 口腔細胞診セット
- ② 病変部をブラシで擦過します
- ③ スライドガラスに採取した細胞を塗布します

ことがあります。この検査は麻酔を必要とせず、比較的簡単にでき、患者さんへの負担が少なく行うことができます。口の中は目に見える部位でもあり、病変に対してアプローチしやすい点もこの検査の利点ですが、あくまでもスクリーニング検査であることを理解することも重要です。

お口の中は自分でも観察できる部分です。
「口を開けてご自身で観察してみてください。治らない口内炎はないですか？」

心配なことがあればご相談ください。

トピックス ①

『新設された
放射線治療棟について』

放射線治療科 白井 克幸



図1 放射線治療棟

高精度放射線治療の対象となる主な疾患

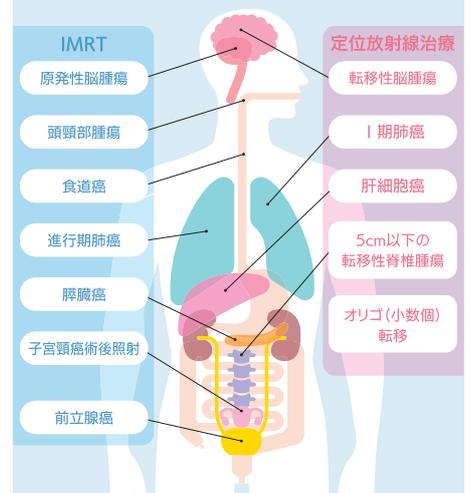


図2 高精度放射線治療対象疾患

放射線治療棟のご紹介

2023年12月に竣工となりました放射線治療棟ならびに、新たに導入された放射線治療機についてご紹介いたします。放射線治療棟は延床面積3,129㎡で、鉄骨3階建となります。1階は放射線治療機やラルストロン室、2階には外来診察スペースや治療計画CTが設置されており、3階には渡り廊下にて子ども医療センターや病院本館と接続されています。これまで放射線治療部は本館地下にて運用しておりましたが、患者さんからは暗くて狭いイメージを持たれることが多かったため、新たな放射線治療棟では「患者さんに明るく穏やかな気持ちで放射線治療を続けていただくための空間づくり」をコンセプトといたしました(図1)。2024年1月から放射線治療棟での外

来診療を開始しておりますが、患者さんには「明るい雰囲気の良い施設ですね」と、お褒めの言葉をいただいております。

高精度放射線治療とは？

放射線治療棟ではVarian社製の最新鋭の放射線治療機を2台(TrueBeam、ETHOS-HyperSight)新たに設置し、当院では合計4台体制での放射線治療となります(本館地下でも引き続き2台の放射線治療機の運用を継続しています)。近年の放射線治療技術の発展は目覚しく、放射線治療機器や計画装置の精度は高くなり、治療成績は改善しています。当院では年間約1,000名の放射線治療数で県内でも最多でありましたが、今回の治療機の導入に伴いさらに多

くの患者さんに高精度な治療を提供することが可能となりました(図2:高精度放射線治療の対象疾患)。特にETHOS-HyperSightは「即時適応放射線治療」や、高画質のCBCT画像を6秒で撮影できるなどの優れた機能を有しており、アジアパシフィック圏での初めての導入となります。医師、医学物理士、技師、看護師と一丸となって、新たな治療機を運用し、より良い放射線治療を患者さんに提供していきたいと考えています。

最後になりますが、私たち放射線治療科としましては、安全を第一としながらも、高精度な放射線治療を患者さんに提供できるよう、努力いたします(図3:

放射線治療部スタッフ一同)。患者さんの皆様方には安心して放射線治療をお受けいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



図3 放射線治療部スタッフ一同

TOPICS

トピックス 2

『令和6年度 七夕コンサートの開催について』



7月6日(土)に本館1階生理機能検査室にて、七夕コンサートが開催されました。今回は、杏仁娘の皆様による二胡の演奏でした。多くの入院患者さんや面会者の方など約110名の方にお越しいただきました。『昴』『ふるさと』等を演奏していただき、心地よいひと時を感じさせるものでした。参加された方



からは「初めて生で聞く二胡の音色に涙が出るくらい感動しました。」「病院で過ごす七夕がこんなに素敵な思い出になると思いませんでした。」等、大変ご好評の声をいただいております。七夕コンサートのほか10月に秋のコンサート、12月にクリスマスコンサートの開催を予定しております。

お知らせ掲示板

自治医大学附属病院の各部署のご案内

がん患者と家族のサロン虹



病気でつらい気持ち、ひとりで抱えていませんか？

「がん患者と家族のサロン虹」は、病気との向き合い方を学んだり、話し合いの時間を持ったりする場です。

がんの種別は問いません。どなたでも、お気軽にご参加ください。

医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、公認心理師、事務職員、ピア・サポーターがサポートします。

●開催日程（場所：立体駐車場棟 大会議室）

第4回	11月14日(木) 14:00~16:00 レクチャー：家族ががんになったとき～家族・集合！～（当事者）
第5回	2月13日(木) 14:00~16:00 レクチャー：アピランスケア～自分らしい外見ケア～（看護師）



●ブース紹介

リラクゼーション体験

公認心理師のサポートのもと、マインドフルネス瞑想法を体験するブースです。

こちよいいリラクゼーションの時間を体験してみませんか？

社会資源ブース

がん治療を受けながら療養生活を送る上で必要な情報が得られるブースです。

ご希望の資料があるときは、ブース担当の社会福祉士がお手伝いをしています。

アピランスケアブース

がん治療に伴う肌トラブルに対して、個別にスキンケアの方法をアドバイスしています。

また、ウィッグやケア帽子、紫外線防止対策用品なども展示しており、自由にご覧いただけます。

語り合いブース

がん患者さんとご家族が、自由に語っていただく場です。

日頃感じていることを参加の皆さんやピア・サポーター、スタッフとともに、自由にお話しをしています。

●お問い合わせ先

がん相談支援センター
TEL：0285-58-7107（直通）
午前8時30分～午後5時15分
（月～金 ※休診日除く）

詳細や過去の「がん患者と家族のサロン虹」の動画はこちらからご覧いただけます。

<https://www.jichi.ac.jp/hospital/top/variou/salon.html>



自治医科大学とちぎ子ども医療センター 支援基金について

当院では自治医科大学とちぎ子ども医療センターの機能の充実・療養環境の維持向上等を図ることを目的とした寄付を受け入れております。

令和5年度にご寄付をいただきました方々のお名前を掲載させていただくとともに、寄付金の使途についてご報告させていただきます。



令和6年6月の セラピードッグの様子

セラピードッグとは、病気で治療を必要とする方々の心身に寄り添い、サポートする犬達です。

今回は、子ども医療センターにて多くの患者の皆様へ元気を与えてくれました。

【令和5年度寄付受入状況】

《寄付金》

- 受入金額 2,239,332円
- 寄付者のご芳名（順不同）
 - ・福田 美法様
 - ・横浜幸銀信用組合様
- ・リベルタHAGAフットボールアカデミー様
- ・小瀧 隆義様
- ・永山 友輝様
- ・直井 小百合様
- ・稲葉 博紀様
- その他、とちぎ子ども医療センターに設置しております募金箱にも多くの方々からご協力をいただきました。

《現物寄付》

- ・とちぎわんぱく公園様（りんご）
- ・桑田 ナオ子様（ケア帽子、ヘッドスカーフ）
- ・ジブラルタ生命保険株式会社様（宇都宮ブルックス試合観戦チケット）
- ・若松 菊次様（装飾品）
- ・松田 恵美衣様（ハンドタオル）
- ・認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク様（DVD）
- ・日販よい本いっぱい文庫様（絵本）
- ・みんなのレモネードの会 原口真帆様（木製ファミリーオブジェ、LEDクリスマスライト、ウッドオブジェ、クリスマス機関車、クリスマスツリー、絵本）

- ・BonBon様（クリスマスカード、小物入れ、コースター、手提げ、ポケットティッシュ、掛け時計）
- ・株式会社メディカルレビュー社様（書籍、ぬいぐるみ）
- ・公益財団法人そらぶちキッズキャンプ様（北海道に降ったサラサラきれいな雪）
- ・稲葉 博紀様（使い捨て不織布マスク）
- ・JAF栃木支部様（プレイマット、オリジナルトミカ）
- ・如水 和也様（第48回棋王戦記念扇）
- その他、多くの方々から多数のお品をご寄付いただきました。

【令和5年度の主な使途内容】

- ・絵本、Blu-ray、CD、おもちゃ
- ・Blu-rayプレーヤー
- ・ボードゲーム
- ・クリニック라운の訪問費用 等

ご寄付いただきました方々に、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

なお、ご寄付については随時申し込みを受け付けております。お問い合わせは下記までご連絡ください。

《連絡先》 自治医科大学附属病院 総務課
TEL 0285-58-7104 寄付担当

健康レシピ *Healthy recipes*

ひじきの彩りサラダ



1人分

エネルギー…143kcal たんぱく質…1.9g
カルシウム…135mg 食物繊維…4.9g
食塩相当量…0.4g

作り方

- 1 乾燥ひじきは、水で戻し水気をきる。
- 2 人参と大根は、長さ3cmの千切りにして水気をきる。
- 3 大葉は、千切りにする。
- 4 大きめのボウルで大葉以外をしっかりと混ぜ合わせる。
- 5 お好みでブラックペッパーをかけ、大葉を盛りつけて完成。



*材料 (2人分) *

- 長ひじき(乾燥)…20g
 - 大根…80g
 - 人参…80g
 - コーン…20g
 - 大葉…6枚
 - ミックスビーンズ…20g
 - 醤油…小さじ1
 - レモン汁…大さじ1
 - 炒りごま…10g
 - だし…小さじ1
 - オリーブ油…小さじ2
- ※ブラックペッパーお好み量

【参考文献】

「食育の推進に役立つエビデンス(根拠) (3) 栄養バランスに配慮した食生活にはどんないいことがあるの?」, 農林水産省 <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/togo/html/part4-3.html> (2024年6月閲覧)

「大切な栄養素カルシウム」農林水産省 http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/minna_mavi/topics/topics1_05/html (2024年6月閲覧)

「食物繊維」厚生労働省e-ヘルスネット <https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/food/e-05-001..html> (2024年6月閲覧)

みなさんの食事は、ご飯と唐揚げといったように主食と主菜に偏った組み合わせになっていませんか。主食・主菜・副菜を揃えた食事にする事で、多様な食品から必要な栄養素をバランス良くとることができます。

中でも特に不足しがちなのが、副菜ではないでしょうか。副菜とは、野菜・芋・海藻・きのこを主材料とする料理で、ビタミンやミネラル、食物繊維などを多く含んでいます。そのため、副菜をとることで体の調子を整えるために重要な栄養素を補給することができます。

今回は、簡単に作ることができて、しっかり栄養が摂れる副菜のレシピをご紹介します。

【ひじきに含まれる栄養素のご紹介】

●カルシウム

ひじきは、100gあたり1,400mgのカルシウムを含みます。これは、牛乳の約10倍以上のカルシウム含有量で、少量で十分なカルシウムを摂ることができます。カルシウムは、強い骨や歯をつくるのにかかせない材料となり、からだの機能の維持や調節にも関わる大切な栄養素です。

●食物繊維

ひじきは、100gあたり52gの食物繊維を含みます。これは、ごぼうの約7倍以上の含有量で豊富に含まれています。食物繊維は、消化酵素では消化することができず、大腸まで達する栄養素です。便秘を予防して腸内環境を良好に整える働きを持ちます。さらに、脂質・糖・ナトリウムを吸収して体外へ排出する働きも持ち、生活習慣病の予防にも効果が期待できます。



※治療のため食事制限をされている方は、医師、管理栄養士に相談しましょう。 担当：臨床栄養部 尾華 彩乃

患者さん・ご家族の皆さんへ

お知らせ ①

『マイナ保険証確認機について』

6月から正面玄関にマイナ保険証確認機を設置いたしました。
マイナンバーカードをお持ちの方は、ご自身で保険資格確認が行えますので、どうぞご利用ください。

稼働時間 平日7:30~17:00

(難病指定・自立支援・子ども医療など公費医療受給者証をお持ちの方は窓口にて確認が必要となります。)



お知らせ ②

総合周産期母子医療センター院内助産所「ラ・ヴィ」ホームページリニューアルしました。妊娠中から出産までの助産師外来のスケジュールや、産後の過ごし方を紹介しています。また、これまでラヴィで出産された方々の感想を掲載しています。ぜひご覧ください。

院内助産所「ラ・ヴィ」：<https://www.jichi.ac.jp/hospital/top/lavie/>



理念

1. 患者中心の医療
2. 安全で質の高い医療
3. 地域と連携する医療
4. 地域医療に貢献する医療人の育成

基本方針

- ・患者の皆様の権利を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・患者の皆様に満足いただけるような医療を組織全体で提供します。
- ・地域における医療の連携を深め、お互いに顔の見える関係を築きます。
- ・地域における持続可能な医療に貢献する人材を育成します。
- ・医療資源を有効に活用し、健全で持続可能な病院運営に努めます。

《紹介初診予約センター》について

下記診療科宛の紹介状（診療情報提供書）をお持ちの方は、
お電話・WEBによる事前予約が可能です。

予約は、お手元に当院あての紹介状をご準備の上、
患者さんご自身またはご家族から、お電話・WEBにてお申し込みください。

予約可能診療科

- 消化器・肝臓内科
- 血液科
- 総合診療内科
- 腎臓内科
- 乳腺科
- 脳神経外科
- 整形外科
（小児整形外科を除く）
- 皮膚科
- 耳鼻咽喉科
- 小児耳鼻咽喉科
- 歯科口腔外科・矯正歯科
- 小児歯科口腔外科

電話予約

● 電話受付時間

月～金（祝日、振替休日および年末年始を除く）
9時～16時30分

● 専用電話番号

☎ 0285-58-7601

WEB予約

● URL

[https://patient.yakubato.jp/
initial_appointments/jichi_ac](https://patient.yakubato.jp/initial_appointments/jichi_ac)



ご意見・ご感想

「自治医科大学附属病院だより」へのご意見・ご感想をお寄せください。
また、取り上げてほしい記事がありましたら下記までお電話またはメールにてご連絡ください。

ご連絡先

自治医科大学附属病院 総務課 TEL ▶ 0285-58-7104

編集後記

誌面リニューアル後初の病院だよりとなりましたがいかがでしたでしょうか。

表紙の写真は子ども医療センターで採れたおばけカボチャとなります。皆さんがクスッと笑顔になれるようペイントしました。皆さんがクスッと笑う瞬間はどんな時ですか。私は愛猫のチョコを眺めている時です。今回はなぜかスリッパにもたれかかっている時です。いい枕でも見つけたのでしょうか。

これから、食欲の秋・睡眠の秋・読書の秋と楽しいことばかりですが、お身体にはお気をつけお過ごしください。



自治医科大学 附属病院だより

Jichi Medical University Hospital

No. 38
2024.10

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311番地1
TEL 0285-44-2111 FAX 0285-40-6016
URL <http://www.jichi.ac.jp>

発行日/令和6年10月

編集・発行/自治医科大学附属病院 病院広報戦略会議
印刷/(株)松井ピ・テ・オ印刷

